

平成 29 年度 事業計画

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

一般社団法人山形県バス協会は、地域住民の生活の足として必要不可欠な公共交通機関であるバス事業を通して、安全で安心なバス輸送の確保と人と環境にやさしいバスの普及を推進して参ります。

また、今年度から適用される貸切バス事業者への法令強化事項や貸切バス適正化事業制度、また貸切バス事業の 5 年更新制等々に対して、貸切部会の開催や説明会の開催で周知徹底して参ります。

貸切バス事業の 5 年更新制で試験免除特典ある「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の促進、政府が長時間労働是正のため検討している働き方改革実現への対応等、全ての事業者が法令遵守を最重点に取り組んで行けるよう充実した活動と運輸事業振興助成交付金を最大限活用した健康起因の事故防止対策やバス利用促進やサービス向上の諸活動、更には新会員増加に向けた活動、そして 7 月開催の全国高校総体関係者輸送や 7 月、8 月の外国船酒田港初寄港の観光客輸送、秋田ねりんピックの関係者輸送応援等々を、関係行政機関と連絡を強化しながら、積極的に取り組んで参りますので、会員事業者のご支援とご協力をお願い致します。

記

1. 安全運行確保等交通安全対策事業

(1) 安全運行指導事業

① 安全運行指導の強化

- 協会主催の諸研修会の充実、事業者主催の研修会への講師派遣
- 点呼執行のあり方勉強会の開催

② 運輸安全マネジメントの徹底と運行管理の強化

③ 今年度新設される「一般財団法人東北貸切バス適正化センター」への対応

(2) 交通安全対策事業

- ① 安全運転研修会、踏切事故防止研修会等の充実
- ② 「自動車安全運転センター安全運転中央研修所」への派遣
- ③ サービス向上運動の充実
 - 自己チェックの活用
- ④ 事故防止事業
 - 「飲酒運転撲滅」及び「違法薬物使用禁止」の徹底
 - 春・秋の全国交通安全運動及び年末年始の安全総点検等への積極的な参加
 - 車内事故防止とシートベルト全席着用の積極的な取り組み

(3) 助成事業

- ① デジタコ・ドラレコ助成
- ② 大型自動車二種運転免許取得助成
- ③ 適性診断受講助成
- ④ 睡眠時無呼吸症候群対策助成
- ⑤ 脳MRI健診助成

2. バス輸送サービス改善と利便促進事業

- (1) 乗合バス事業助成による利用者へのサービス向上
- (2) 共同利用施設の運営事業
- (3) 各市町村開催の地域公共交通会議等への参画
- (4) ホームページやバスの日記念感謝等による広報サービス強化
- (5) 乗務員の自己チェックによるサービス向上
- (6) 接客接遇研修会の開催

3. 環境対策事業

- (1) エコドライブ研修会の充実
- (2) 国土交通省のエコドライブ管理システム (EMS) 普及推進の情報提供
- (3) 「自動車点検整備推進運動」・「不正改造車を排除する運動」と連携し、排気ガスによる大気汚染や地球温暖化への対応

4. その他の事業

- (1) 貸切バス事業の健全な経営基盤の確立
 - ① 貸切バス運賃・料金の検証

- ② (公社) 日本バス協会の貸切バス事業者安全性評価認定制度の推進
- ③ 輸送実績等の情報提供
- ④ 運行管理者試験に向けた勉強会開催

(2) 情報提供の迅速

運輸行政の法令改正等や(公社)日本バス協会からの情報等の迅速な提供

(3) バス事業関係者表彰の実施

優良バス運転者・観光バスガイド・その他